

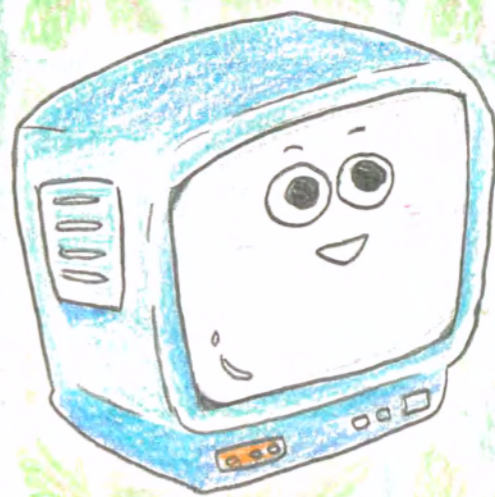
こどもの城 ニュース

KODOMO NO SIRO
NEWS

2010.9.1 NO.221 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5674
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1
http://www.kodomo-no-shiro.jp

いつもげんきに
スイッチオン!

たびする テレビ



テレビは、たびをしていました。
やまをのぼり、かわをくだり
さばくをあるき、うみをわたり
たまにはそらもとんで
うみのはてのちいさなしまに、たどりつきました。
そこには、いっぽんの、おおきなまが、たっていました。
「おじやま、おじやま」
「おじやま、おじやま」

おおきなまは、うまれてからいっぽも
しまからでたことがなかったの
テレビがいままでみてきた、めずらしいふつげいや
たくさんのおもしろいことを、うつつみせると
とてもよろこんで
まいにち、テレビをみるようになりました。
ところが、あるひのあさ
おおきなまは、はまへにたおれていました。
「どうしよ、あらしにまけちゃったよ」
「それなら、いっしょにたびにしよう」
テレビは、おおきなまがふねをつくと
うみへこぎだしました。
(ぶん・うえき まさのぶ/え・いさき けいこ)

〔こどもの城〕は、11月1日で25歳の誕生日を迎えます。



〔こどもの城〕は、1979年(昭和54年)の「国際児童年」を記念して、厚生省(当時)が計画・建設したもので、1985年(昭和60年)11月1日にオープンしました。次代になら子どもたちが、〈あそび〉をとおしてさまざまな出会いや発見をして、心身ともにすやかに成長できるように、いろいろな“遊びのプログラム”を考えて、たくさん子どもたちとふれあってきました。25年

間に〔こどもの城〕を利用した人は、2,500万人ちかくなります。10月10日～11月28日を、開館25周年記念特別期間として、いろいろな記念プログラムを実施します。子どもたちを対象とした「みんなあつまれ! チャレンジ25」もその一つ。25年間に行われた“遊びのプログラム”のなかから、選りすぐりの25のプログラムを紹介しします。

開館25周年記念特別期間(10月10日～11月28日)

みんなあつまれ! チャレンジ25

〔こどもの城〕の〈25〉の“遊びのプログラム”が大集合!!



〈あそび〉+〈スポーツ〉=〈スポーツあそび〉

体育の部門では、体を動かす楽しさを知る〈スポーツ遊び〉を取り上げてきました。鬼ごっこやなわとびなど、体を動かす〈あそび〉をとおして、体を動かすことの楽しさ、喜びを知ってもらうことからはじめて、その楽しさや喜びをさらに大きくする〈スポーツ〉へと、興味や関心を高めてもらおうと活動をしてきました。それが、〈あそび〉と〈スポーツ〉の二つの側面をもった〈スポーツ遊び〉です。多くの子どもたち楽しんでもらおうと、いろいろな視点から取り上げてきました。

- スポーツ鬼ごっこ大会 子どもの城CUP=10月11日
※10月10日にイベントを開催
- スポーツあそび3点盛り=10月17、24日
- みんなのからだは芸術品=10月31日、11月3日
- 世界スポーツめぐり=11月7日
- 伝承あそびとスポーツ=11月14、21日
- 鬼ごっこはスポーツの原点だ=11月23、28日



いろいろな音楽との出会いを!

音楽の楽しみ方は、歌ったり・楽器を演奏したりするだけではありません。リズムにあわせて体を動かしたり、声を出したり、音楽を聞いて気持ちがよいと思ったりすること、そして仲間やスタッフと“音”をとおしてふれあうことなどいろいろ。音楽の部門では、歌遊び、手遊び、リズム遊び、ダンス、世界各地の音楽にふれる、音楽でさらに広がるお話やパネルシアターなど——“いろいろな音楽”と出会って、音楽の楽しさや心地よさを味わえる活動をしています。〔こどもの城〕のオリジナルプログラムです。

- うたっておどって ハッピー・ハロウィン =10月30・31日
- めずらし楽器にチャレンジ プレミアム! =11月3、6・7日
- おはなしおんがくオンパレード=11月13、14、20日
- 秋だ! 集まれ! あそびの広場=11月21、23日
- 元気になるリズム! =11月27、28日



〈みる〉〈きる〉〈つくる〉の映像遊び

AV(オーディオ・ビジュアル)の部門では、ビデオライブラリーを中心に映像とふれあう活動をしています。映像作品を〈みる〉活動だけではなく、映像を使って表現する〈きる〉〈つくる〉活動にも力を入れています。2枚の絵で作るかんたんなアニメ(くるくるアニメ、ぱたぱたアニメなど)やパソコンを使った本格的なアニメ作り、そしてビデオカメラを使った〈映像遊び〉のプログラムなどです。映像を利用して“親子遊び”を行うなど、遊びのなかに映像を取り入れるプログラムにもチャレンジしています。

- おもしろビデオ館スペシャル=10月10・11日、11月14日
- 不思議な映像実験室=10月24日、11月28日
- ふっかつ! インフォビジョン
わくわく映像冒険ツアー=10月30・31日
- なかよし映像広場スペシャル=11月3日



〈造形遊び〉を楽しめるように工夫

造形の部門では、子どもたちが積極的に〈造形遊び〉に取り組めるように、〈展示・体験〉をとおして、“作りたい・作ってみたい”気持ちをかきたてて、〈制作〉へと結びつけています。木・金属・土などの素材を、さまざまな視点からとらえる「素材との出会い展」、光や音など、そのままだ造形素材になりにくいものを取り上げる「造形発見展」、素材・道具・技法と表現との関係性を体験する「オープンスタジオ」——〈造形遊び〉のワークショップは、大きく3つのテーマに分けられます。

- 《25周年記念造形スタジオ展》(10月19日～11月7日)
- 「素材との出会い展」のプログラムから=10月19～24日
- 「造形発見展」のプログラムから=10月26～31日
- 「オープンスタジオ」のプログラムから=11月2～7日

子どもとふれあうボランティアの活動

〔こどもの城〕には、学生・社会人から人生経験の豊かな女性まで、たくさんの“遊びのボランティア”がいます。子どもたちが楽しく、むちゅうになって遊べるように、子どもたちによりそって活動しています。人形劇(女性・青年)、影絵、紙芝居、パネルシアター、絵本の読み語りなどのグループを作って、定期的に活動しているボランティアもいれば、昔遊びやなわとび、ボランティアが考えた遊びなどをみんなで楽しむ——遊びをとおして子どもたちとふれあうボランティアもいます。

- こどもの城フリーマーケット=10月16・17日
- ボランティアによる ニコニコあそびのおもちゃ箱=11月20・21、23日
- ボランティアによる あそびが山もり! ドドン村!!
「ドドンエキスポ2010」=11月20・21、23日



こどもの城の秋まつり
～みんなで縁日のしもう!～
9月18・19日 15時～19時
(17時以降入館無料)
ヨーヨーつり、射的、だごしや、かき氷、焼きそばなどの縁日、音楽の生演奏や絵本の読み語りなどのステージコーナーもあります。

仲間と遊ぶ楽しさを知ってほしい

プレイの部門では、プレイホールやパソコンルーム、ふしぎが丘や屋上遊園など、子どもたちが楽しく、安全に遊ぶ〈遊びの空間〉を作ってきました。そこでは、人と人がつながり、仲間と遊ぶ楽しさを知り、〈あそび〉をとおしてさまざまな体験ができるように、参加型の遊びやごっこ遊びなどの“遊びのプログラム”を行ってきました。初めて遊びに来た子ども、一人で遊びに来た子ども、遊んでいるうちに、自然に子ども同士がふれあえるように工夫した、“遊びのプログラム”です。

- パペットランド～人形をつくってあそぼう～ =10月16・17日
- 忍者マスター決定戦=10月30・31日
- 小学生ラボ スペシャル=11月6・7日
- ハンズオン広場=11月13～23日



このほかにも、たくさんのプログラムがあります。
■赤ちゃん大集合=11月4日 / ■中高生世代セッション「ティーンズ・カフェ2010～大人に伝えたいホントのトコロ～」=11月下旬(予定) / ■こどもの城児童合唱団コンサート=11月7日
※都合により、日程が変更されることもあります。事前にご確認ください。

夢をかたちに。

私たちはいつだって、未来に向かってすすんでいます。
だからいま、未来に向けてついています。
自由と安心に満ちたICTサービスと、心をつなげるネットワーク。
そして、美しい地球を守っていく仕組み。すべての夢をかたちにするために。
富士通は、挑みつづけます。

shaping tomorrow with you



月猫えほん音楽会 フェイスペインティング

親子で“お話”を楽しみました
参加コーナーでは子猫も親猫も大活躍

夏休み恒例となった、絵本×ジャズ=コドモオトナもめっちゃ楽しいシアターライブ「月猫えほん音楽会」が、7月22～25日に青山円形劇場で開かれました。主催は、(財)こども未来財団と「こどもの城」。

今夜は満月。フェイスペインティングで猫に变身した観客(希望者のみ)は、“猫道”をとって集まってきました。青山円形劇場は、招待された家族猫(?)でいっぱい。「月猫えほん音楽会」のはじまりです。

満月のスクリーンに絵本の絵が映し出されると、ジャズピアノの即興演奏にのせて、絵本の読み語り。集まった猫たちをお話の世界に引き込みます。そのほか、会場から3つの“お題”をもらって即興でお話を作るコーナー、会場の親猫・子猫にステージにあげてもらってパントマイムでお話演じる参加コーナーもあり、夏の夜の楽しいひとときを過ごしました。

参加コーナーで取り上げたお話は「一寸法師」。子猫だけでなく、親猫にも参加してもらいました。おわんの舟で都に上り、針の刃で鬼退治、打出の小づちで立派な若者になるとい、おなじみのストーリー。読み猫の語りにあわせて、パントマイムで演じました。会場のみなが声を合わせてかけ声をかける場面もあり、ステージと客席が一体となって音楽会を楽しみました。



月猫えほん音楽会 フェイスペインティング

夏休み特別期間の体育室は「スポーツナビゲーション in こどもの城」。8月7日は、アジア生まれのスポーツ、“足のバレーボール”と呼ばれる「セバタクロウ」に挑戦。初心者向けにルールをアレンジして、ゲームを楽しみました。

ガムラン講座開講25周年記念「みんなでガムランを演奏しよう」が、7月27日に青山円形劇場で開かれました。講座で学んできた子どもたちの演奏のほか、観客参加のワークショップが行われ、みんなでガムランを楽しみました。

9月開講の「こどもの城」講座 受講生募集中

募集コースなど、詳しいことは講座・クラブ受付【03-3797-5666】にお問い合わせください。

「いきいき家族写真展」作品募集
10月30日～11月28日 (こどもの城)で展示

【こどもの城】では、開館25周年を記念して、10～11月にさまざまな特別プログラムを行います。「いきいき家族写真展」もその一つ。いきいきとした“家族の姿”をとらえた写真を募集し、【こどもの城】館内に展示します。写真をおとして、新しい家族の一面に気づいたり、家族のあたたかさを改めて感じるとなると、家族を見直す機会にしてほしいと思います。

写真展のテーマは「かけがえのない、いま」。子どもは、日々成長しています。「いま」は、一期一会。一回かぎりのものです。昨日の表情と、今日の表情を比べれば、一日分の成長があるはず。『いま』でなければ、撮ることができない“かけがえのない”子どもの姿を写真に撮ってお送りください。

募集要領は、下記のとおりです。

- 作品サイズ □3MB程度までの、JPEG形式(2,048×1,536ピクセル以上推奨)。画像の編集は不可。カラー、モノクロは不問。Eメールまたは、CD-Rなどのメディアで応募してください(メディアは返却できません)。
- 作品の送り先 □(1)氏名(2)年齢(3)住所(4)郵便番号(5)タイトル(6)コメント(100文字以内)——を記入し、下記まで。
- 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1 こどもの城企画研修部「いきいき家族写真展」係
- E-mail photo@kodomonon-shiro.jp

第9回東京国際和太鼓コンテスト
組太鼓青少年の部 最優秀賞は「鼓遊」(東京都)

TAIKO JAPAN 2010「第9回東京国際和太鼓コンテスト(本選)」が、8月14・15日の2日間にわたって青山劇場で開かれました。太鼓の部(高校生以上)、組太鼓青少年の部(中学生以下)、同一一般の部(年齢制限なし)の3部門に分かれて、熱のこもった演奏が繰り広げられました。

本選出場を果たしたのは、大太鼓の部10人、組太鼓青少年の部、同一一般の部の各10チーム。課題曲と自由曲を続けて演奏し、練習の成果を競いました。

各部門の入賞者・チームは以下のとおり(敬称略)。

【大太鼓の部】最優秀賞：山部哲誠(岡山県)／優秀賞：荒川正輝(千葉県)／敢闘賞：梁瀬和重(愛知県)

【組太鼓青少年の部】最優秀賞：鼓遊(東京都)／優秀賞：転輪太鼓 風雲児 風組(愛知県)／敢闘賞：和太鼓キッズ ゆりかご(栃木県)

【同一一般の部】最優秀賞：鬼島太鼓(長野県)／優秀賞：勤労障がい者長崎打楽団 瑞宝太鼓(長崎県)／敢闘賞：山木屋太鼓「山猿」(福島県)

10月1日「都民の日」(こどもの城)は10時開館

10月1日は「東京都民の日」。金曜日ですが、(こどもの城)は10時に開館します(閉館は17時30分)。

また、10月1日は(こどもの城)がある渋谷区が定める「平和・国際都市渋谷の日」。渋谷区に在住している人および渋谷区内の学校に通学している人(3歳以上18歳未満)の入館は無料になります。

10月23日～11月4日 ¥S席=12,000円、A席=10,000円、ワンダフルシート=6,000円 (問) 03-3234-9999

青山円形劇場

- シス・カンパニー公演「叔母との旅」 ¥8月20日～9月19日 ¥6,000円 (問) 03-5423-5906
- ミュージカル「今の私をカバンにつめて」 ¥9月25日～10月11日 ¥7,500円 (問) 0570-00-3337

【こどもの城】三味線講座開講25周年記念
三味線の調べ ～日本の伝統楽器(三味線)でわらべうたから古典まで～

出演は、講座の子どもたちとOB・OGほか

【こどもの城】三味線講座開講25周年記念「三味線の調べ～日本の伝統楽器(三味線)でわらべうたから古典まで～」が、9月26日14時からBスタジオで開かれます。出演は、三味線講座の子どもたちとOB・OGほか。子どもたちが主役のコンサートです。

三味線講座は、【こどもの城】の開館とともにスタートし、25年間にわたって活動を続けています。小2～高3の子どもたちが、初心者と経験者に分かれて、毎週日曜日に活動しています。

分かりやすい楽譜を使って、童謡やわらべ歌からはじめて伝統的な長唄の曲まで、初歩から三味線に親しむ講座。たくさんの修了者を出し、専門家の道へと進んだ人もいます。「自分の手・指なのに思うように動

ファミリーアドベンチャー2010 10月31日に「トレッキングアドベンチャー」

9月28日正午から電話で先着順に受け付け

家族とふれあひながら、身近な自然のなかで、わくわくする“冒険”にチャレンジする「ファミリーアドベンチャー」。2010年第3弾は「トレッキングアドベンチャー～クイズラリーに挑戦!～」。

丹沢(神奈川県)に連なる丘陵地(浅間山、権現山、弘法山)をトレッキングしながら、クイズにチャレンジします。

秋の丹沢山系の自然を身近に感じながらのトレッキング。天気がよければ、富士山や相模湾を一望することができます。解散地点の鶴巻温泉駅周辺には、日帰りの入浴施設もあります。開催要領は以下のとおり。

□日時 □10月31日 11時に小田急線「秦野駅」改札前に集合(新宿か

10月8日に「心とからだの健康0.1.2歳児～事例から学ぶ～」

「食生活の理解と対応」具体例を教材に対応を考える

こどもの城子育て支援講習会「心とからだの健康0.1.2歳児～事例から学ぶ～」の2回目「食生活の理解と対応」が、10月8日(13時～16時)に開かれます。児童館・子育て支援センター・保育所などで子育て支援に携わる人が対象。

乳幼児期の食事や親支援のポイントについての講義のほか、持ち寄った具体的な事例を教材に、いろいろな職種・立場から、現場での最善の対応方法を考えます。それぞれの悩みを共有しながら、食生活支援のグレードアップをはかります。

講習会の定員は30人。受講料は5,000円。先着順に受け付け中。お問い合わせ・お申し込みは、小児保健部(03-3797-5667)へ。

3か月～1歳6か月の乳幼児と保護者・妊婦のための「赤ちゃんサロン」

日時 9月7日、10月5日、19日、11月16日、30日、12月7日、21日/11時～14時

場所 音楽ロビー(自由参加)

たくさんのお母さんやお父さん、子育てをしている“なまか”とのふれあいの場です。月齢別に4つのグループに分かれ、そこに小児科医師、保健師、管理栄養士、臨床心理士が入り、みんなの声を聞きながらアドバイス。赤ちゃんのようすを見ながら情報を交換することができます。

5か月～1歳6か月の乳幼児と保護者のための「季節の離乳食」

日時 9月24日、10月22日、11月12日/13時30分～14時30分

場所 小児保健クリニック

参加費 ¥2,000円(定員制・各回10組)

はじめての離乳食作りは、なにかと心配だったり、悩んだりしがち。子どもの発達過程をふまえて、管理栄養士が、離乳食の考え方、与え方、作り方を紹介します。アイデアを出しあひながら、離乳食を考えます。

スポーツ・科学・音楽・造形—思いっきり(あそび)を楽しむ、秋の小中学生向けプログラム

小学生ラボ 13時～16時/小1～ /プレイホール

身近な不思議にチャレンジする“おもしろ体験プログラム”。科学遊び、ゲーム、作戦などを身につけ、クラブ遊びなど、バラエティにとんだラインアップ。

- 9月11日:「浮沈し(あふしん)をつくらう」
- 12日:「混虫(まごむ)工場」
- 11月6・7日:「空飛ぶおもちゃ大集合」
- アニメをつくらう
- 12月18日:「からくり大作戦」
- 19日:「モアレにチャレンジ!」

すべての土曜日に使える—「小・中学生土曜日パス」発売中

すべての土曜日(休館日を除く)に利用できる、小・中学生専用のフリーパスです。料金は2,500円。発行日から1年間有効です。

このほか、小さい子連れで遊びに来るお母さんのために、平日のみ使える大人向けの「平日ゆうゆうパス」(3,000円、1年間有効)もあります。

詳しくは総合案内係【03-3797-5666】へお問い合わせください。

プレイホールの催し

みんなのここにご広場 水曜日 15時

ボランティアによる人形劇、影絵、紙芝居の上演。手遊び、歌遊びも。

9月8日: 紙芝居「いたすらおぼけ」

15日: 人形劇「にんじんさんはなぜあかい?」

22日: 紙芝居「ニャーオン」

29日: 影絵「三枚のおふた」

おりがみあそび広場 木曜日 14時30分～15時30分

女性ボランティアと折り紙遊び。

9月9日: すいか

16日: なす/トマト

30日: だいきん/にんじん

カナダのアニメーション 13時35分、14時35分、15時35分

世界的に高い評価を得ているカナダのアニメーションを上映します。

「ボサボップ」(Sheldon Cohen監督)「ライオンとネズミ」(Evelyn Lambert監督)「海底の宝物」(Do Hoedman監督)

おはなし人形広場 日曜日・祝日 15時

人形劇による公演です。演じる人の息づかいが伝わってくる“生の人形劇”を親子で。月1～2回、日曜・祝日に開催します。

9月23日: あ・ぶ・ぶ人形劇場 「こいぬとねこはゆかいななまか」

26日: 人形劇・木くつ木 「タマとあそぼう」/「かくれんぼ」

おもしろビデオ館 金曜日 15時30分

親子で楽しむ「ミニビデオシアター」。2～4歳くらいの幼児向け作品を選んで上映。

【エリアス特集】

ちいさなレスキューせん「エリアス」が大活躍する、ルルーのCGアニメーション。

9月10日: ものしりビッグ・プリンキー/ビッグ・プリンキーのはいたつ

17日: クルーザーのテストそうろう/コージーわんのビッグ・ポートレス

24日: コージーわんのかいじゅう/みんなであひらばん

スクリーンに映し出された“映像”とふれあひながら遊べます。0～3歳児親子対象。9月10日 13時45分～14時15分